



☆生徒会役員選挙 (11/24〔火〕本校体育館)


11月24日に新生徒会役員立会演説会を実施し、立候補者4名が信任されました。信任された4名に意気込みを語っていただきました。なお、書記を加えた新生徒会役員任命式は12月15日の第2回生徒総会後に行われます。

<p>新生徒会長</p> <p>今年はコロナ禍のため、学校祭は売店や展示がなく縮小されて行われました。来年は、学校祭だけでなく、他の行事も学校生活の思い出になるようなものにしたい。自分自身がやりたいことに挑戦できる学校にしたい。そのためには、皆さんの協力が必要です。ぜひ、生徒会執行部に入ってもらい、積極的な提案をして、活発な生徒会を実現できるように取り組んでいきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。</p>	<p>新生徒会副会長</p> <p>2年間生徒会活動を通して、多くのことを学び貴重な体験ができ、羽後高校の良さや魅力を再発見することができた。再発見した魅力をより多くの人に伝え、PRしたいです。地域ボランティアや行事への積極的な参加、全校生徒の意見を取り入れた新たな行事の開催を実現したいです。生徒会長をサポートし、羽後高校のために最善を尽くしたい。自分の言動に責任をもち、皆さんの期待に応えられるよう頑張りたくひです。</p>
<p>新生徒会副会長</p> <p>自分自身を変えたい。優しい明るいと言われることがあるが、消極的な性格で、自分の意見を話すことや人前に立つことが苦手です。そんな自分を変えたいと思ひていますが、自分を変えたいという人は私だけではないと思ひます。生徒会活動を通して、自分自身を変えていくことができれば、同じ気持ち同じ悩みを持つ人を勇気づけられると考えました。生徒一人一人が自信をもち、輝けるように、充実した学校生活を送れるように、一人一人の意見を聞いて尊重していきたくひです。</p>	<p>新生徒会会計</p> <p>生徒会会長や生徒会副会長を支え、羽後高校の魅力を広めていきたくひです。最大の魅力は、大学生や地域の方など、高校生以外の交流があることです。生徒会に1年間携わり、多くの方々に出会い貴重な経験をさせていただきました。交流を通して、視野を広げることができました。このような素晴らしい取り組みを更に盛り上げ、生徒一人一人の意見を取り入れながら新たな羽後高校を築き上げていけるように取り組んでいきたくひと思ひます。</p>




11月に行われた全県新人大会についての結果と出場選手の感想を掲載いたします。

☆全県新人ハンドボール大会 (11/20~22 大曲体育館)

<p>【競技結果】</p> <p>準優勝 準決勝 対 秋田南 28-23 決勝 対 湯沢 11-35</p> 	<p>全県新人大会は、1日目の1回戦はシードのため試合がなく、2日目の2回戦は秋田南との試合でした。前半は自分たちのプレーがあまりできませんでした。後半からは自分たちの今まで練習してきたプレーが出来たため勝つことができました。3日目の決勝戦では、2年生が少ない状況の中、1年生がコートの中で最大限のパフォーマンスをしてくれました。</p> <p>1月に決勝大会があるので、それに向けて頑張っていきたいです。</p> <p style="text-align: right;">男子部員(2年)</p>
--	--

☆全県新人バドミントン大会 (11/26~28 リリオス)

<p>【競技結果(入賞者)】</p> <p>団体戦 1回戦 対 能代松陽 0-3</p> <p>ダブルス 2回戦進出</p> 	<p>全県大会は、選手のレベルも体育館の環境も県南大会とは全く異なり、緊張している中での試合でした。</p> <p>団体戦では、県北の優勝校と試合をして負けてしまいましたが、自分たちに足りないものを知ることができ、貴重な経験でした。個人戦では、1人1人が自分の目標に向かって、強豪の相手にも粘り強いプレーをすることができました。</p> <p>今回は悔しい結果で終わってしまいましたが、冬期間、基礎から見直し、次の大会では悔しさを晴らしたいです。</p> <p style="text-align: right;">女子部員(2年)</p>
--	--

☆ふるさと企業紹介 (12/4 [金] 1階大教室)

1・2年生は、1階大教室で本校の就職支援員さんから、「ふるさと企業紹介」という題目で講話をしていただきました。2部構成の内容となっていて、1部(秋田県の重点産業について)では、秋田県の人口減の問題や、秋田県にも魅力ある企業が沢山あり、情報を収集し自分がやりたいことを見つけることの大切さについてお話がありました。2部(県内企業の紹介)では、地元企業5社について説明していただきました。今春卒業した先輩のコメントもあり、進路について考えることができました。